

平成26年度予算見積調書

課室名：金融課

担当名：企画・制度融資担当

内線：3803

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B47	中小企業制度融資利子補給費			一般会計	商工費	商工業費	金融対策費	中小企業制度融資事業費	
事業期間	昭和29年度～平成41年度	根拠法令	埼玉県事業資金制度要綱ほか			戦略項目	07	世界水準の中小企業	
						分野施策	030101	がんばる中小企業の支援	
<p>1 事業概要</p> <p>県が金融機関に対して利子補給を行うことにより、各種の目的に対応した融資制度を設け、地域経済を支える県内中小企業者の金融の円滑化を図るもの。</p> <p>県経済の発展のため、県内中小企業者への資金繰り支援をさらに充実することが必要である。</p> <p>(1) 中小企業制度融資利子補給費(新規分) 333,870千円</p> <p>(2) 中小企業制度融資利子補給費(継続分) 1,732,499千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 融資枠 3,600億円 (うち利子補給対象資金 2,500億円)</p> <p>イ 利子補給額 2,066,369千円</p> <p>(ア)平成26年度の新規融資実行分に対する利子補給 333,870千円</p> <p>(イ)平成25年度以前の融資実行分に対する利子補給 1,732,499千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 基準金利改定及び融資期間別利率導入により中小企業者の金利負担を低減し、企業戦略の多様化を支援する。</p> <p>イ 中小企業者のニーズに対応した制度融資の見直しにより、中小企業者の円滑な資金調達を支援する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>中小企業者の金融の円滑化、県経済の活性化</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <p>商工団体(商工会議所・商工会)や金融機関による広報活動や融資相談など</p> <p>(5) その他(平成26年度の主な変更事項)</p> <p>ア 基準金利改定により、低金利の状況下における融資利率を市場金利に連動させる。</p> <p>イ 10貸付を融資期間別利率とし、3年以内は0.2%、3年超5年以内は0.1%をそれぞれ5年超の金利から減じる。</p> <p>ウ 融資実績を勘案して、実績の伸びている起業家育成資金と事業資金(短期貸付)の融資枠を50億円ずつ増やし、枠に余裕のある経営あんしん資金の融資枠を100億円減らすことにより、融資枠全体としては平成25年度と同額の3,600億円としてニーズに対応する。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 地方交付税措置</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.4人=13,300千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	2,066,369							2,066,369	411,792
前年額	2,478,161							2,478,161	